

つるし柿トランスミッション

角野 暉斗、吉ノ菌 百咲、西岡 晴菜

■活動内容

南越前町特産品である「つるし柿」の魅力を町外へも伝えるべく、歴史や特徴、ストーリーなどを伝えるオリジナル販促ツールの作成からはじめ、南越前町出身のシェフ協力のもと、つるし柿を使用した家庭でも簡単に作れるレシピを作成し、東京にあるアンテナショップや南越前町の道の駅山海里に設置・配布することで、従来「そのまま食べるもの」として認識が強かったつるし柿を「料理の材料」としても活用できる点を様々な場所でPRした。現在では東京で福井に関連する飲食店に つるし柿の使用を促す販路拡大のための取組も実施している。

1. つるし柿を材料として活用したフランス料理のレシピ開発

南越前町出身の野村将吾氏（フレンチ酒場「nanoru namonai」シェフ）に依頼し、料理のソース、前菜、サラダの三品のレシピを開発

2. レシピ集の作成

上記1. で開発したレシピを基に、A4三つ折りのレシピ集を作成。町のホームページに掲載したほか、都内の福井県アンテナショップで地元の日本酒「雪きらら」を購入した方に対してレシピ集を配布してもらえるよう依頼

3. 店内POPの作成

つるし柿商品の販売促進に向けて、A5版のレシピ集への誘導POPを作成し、町役場の協力のもと、道の駅山海里および今庄駅構内の観光協会の販売所に設置

4. 都内料理店へのアプローチ

都内の「福井県」に関連した料理店4店に対し、レシピ集と合わせ、つるし柿をメニューに使っていただけないかDMにて依頼。うち1店から「サンプル依頼」があり、つるし柿2個をサンプルとして送付

■町との関わり

5月 つるし柿のレシピ開発のため、南越前町出身の野村シェフの元へ訪問

8月9日～10日 南越前町現地訪問
・今庄特産柿振興会の組合長である赤星氏にヒアリング
・Daisanに宿泊
・南越前町役場で町長に活動予定を報告
・道の駅山海里を視察

1月20日 都内のLittle Japanにて「南越前ナイト」を開催し、野村シェフに「つるし柿」を使用した料理を提供いただく

2月 杉休の三浦会長に、道の駅および今庄観光協会にあるつるし柿売り場近くに、A5版販促ツールを設置することについて承諾いただく

「雪きらら」の製造元である畠山酒造の畠山氏に、レシピ集への「雪きらら」掲載およびアンテナショップでの「雪きらら」購入者へのレシピ集配布について承諾いただく

■情報発信・共有

①野村シェフとレシピ集の作成

東京のアンテナショップへのレシピ集配布依頼や、道の駅山海里および今庄観光協会にレシピ集が取得可能な販促ツールの設置、南越前町HPにてレシピ集を掲載した。実際にレシピ集を見た人からもプラスの意見を貰うことができた。

②同郷会の実施

つるし柿を使用した料理を提供し、そのまま食べるつるし柿ではなく、素材としてのつるし柿を参加者に楽しんでもらった。

■成果（変化）

「南越前町まちみらいチャレンジ」を通じて実際に南越前町を訪れたり、地域の方々と交流したりする中で地域の方の温かさに触れ、自分たちにとって「南越前町」という地域が大切な場所となった。活動の中で「つるし柿」の魅力や歴史、生産者の想いを知り、販路の問題から都心部の人にこの魅力が伝わりきれない状態に歯がゆさを感じた。しかし、南越前町の関係者様をはじめ、シェフの協力や同郷会の開催により、少しでも多くの人に魅力や想いを伝える機会を作ることができた。実際にレシピ集を作成し今庄観光協会に置かせていただいた際にはレシピにお褒めのお言葉をいただいたことから私たちの目標としていた「つるし柿を単なる食材ではなく汎用性高い材料に」という思いを実現できたと感じた。来年度は今年度思うように進まなかったつるし柿の首都圏での販路拡大に全力で取り組んでいくとともに、今後もゼミ生一同、継続的に南越前の方々と関わり続けることで特産品や関係人口についてだけでなく地域が抱える課題に対してアプローチしたい。

■活動に関する写真等

【南越前町訪問(8月9日、10日)】

▼今庄特産柿振興会訪問



▼Daisan宿泊



▼役場訪問



【活動1.レシピの開発】

▼野村シェフ訪問



▼つるし柿とナッツのクリームチーズ和え



▼地鶏のローストつるし柿とマスタードのソースとつるし柿とチーズのサラダ



【活動2.レシピ集の作成】

▼レシピ(表)



▼レシピ(裏)



【活動3.店内POPの作成】

▼POP(A5版)



▼道の駅山海里



▼今庄観光協会



南越前町のみなさん、かたいけの？

林 亮太、神原 一輝、山老 貫太、小坂 夏鈴

■活動内容

現在、同郷会が途絶えてしまっているということから東京圏に在住する南越前町出身者および南越前町に興味を持つ方々が集まるイベント「南越前ナイト」を開催し、公式ラインやロコミを通じて5名の町出身者の方々の参加を募った。また、チラシや南越前町HP、公式ライン等を活用し、南越前町出身者のネットワーク化および故郷との接点の創出を図り、適宜、南越前町の情報を発信した。

1. 公式LINEアカウントの作成

関東圏における南越前町出身者を組織化するため、公式LINEアカウントを作成し、適宜、南越前町に関する情報などを配信した。

2. 同郷会や公式LINEについての告知、情報発信

町HPや町Facebook・InstagramなどのSNS、成人式でのチラシ配布などを通じ、同郷会や公式LINEの告知を行い、本活動の情報を積極的に発信した。

3. 同郷会「南越前ナイト」の開催

本プロジェクトの第1回目の同郷会となる「南越前ナイト」を都内にて開催した。参加者は5人と少なかったが、今後の会の核となる人材との交流を深めることができた。なお、当日は、もう一つの活動とも連携し、つるし柿を材料としたフランス料理や、地元産の日本酒「雪さらら」の試食・試飲を行った。

■町との関わり

5月 つるし柿のレシピ開発のため、南越前町出身の野村シェフの元を訪問

8月9日、10日 南越前町現地訪問
 ・Daisanに宿泊
 ・南越前町役場で町長に活動予定を報告

1月20日 都内のLittle Japanにて「南越前ナイト」を開催
 5名の南越前町出身者の方々に参加いただく
 参加者に事後アンケートを実施（回答結果は次のとおり）

参加者事後アンケート結果

回答数	満足度について	その理由	また来たいと思いますか	上記の理由	ご意見、ご感想
3名 (5名中)	「5とても満足」 …3名/3名中	○自分故郷を良くして下さろうと言う研究に感謝しかありません。何かお役にたてる事があれば宜しくお願いします。	「5とても満足」 …3名/3名中	○今まで交流をする事なかった方と交流ができ南越前の思いも知られて良かったです。学生さんのしっかりされているところにも感動しました。	○南越前とのつながりを今後もできる限り宜しくお願いします。 ○狭いコミュニティに育ち、SNSが普及しているにも関わらず、地元の人との交流がなかったことに気づかされます。この同郷会では、世代を超えて様々な方との交流ができました。また長く東京にいても尚、それぞれの故郷への想いは変わらないと実感しました。いつか地元に戻りたいと日々精進する同世代の方に出逢えたのがとても嬉しかったです。これからは是非繋がっていききたいと思えます。 ○非常に面白いイベントでした。このような試みは南越前町に限らず増やしていくべきかなと思いますので、引き続き皆さんの活動を楽しみしております。

■情報発信・共有

①公式LINEアカウント

約24名(ゼミナール生含む)に同協会のお知らせおよび成果報告等の発信を行った。一方的な発信にはなってしまうものの、町出身者に対し、私たちの活動認知度を上げることが出来たのではないかと考える。

②ビラ(成人式配布)

同協会案内のビラを作成した。「新成人の同協会参加」という点では効果は思うように現れなかったが、持ち帰ったビラを見たご親戚や親御さんを経由して同協会に申し込んでくださった方もいた。

③SNS(同協会参加者宛)

SNSを通じて参加者の皆様に事後アンケートにご協力いただいた。「町とのつながりが出来て嬉しい」「若い人が町に携わってくれて嬉しい」などの意見や「もっと早く活動を知りたかった」などの意見もいただいたため、今後の改善点として、イベントの事前告知・継続的なLINEアカウント運用を行っていききたい。

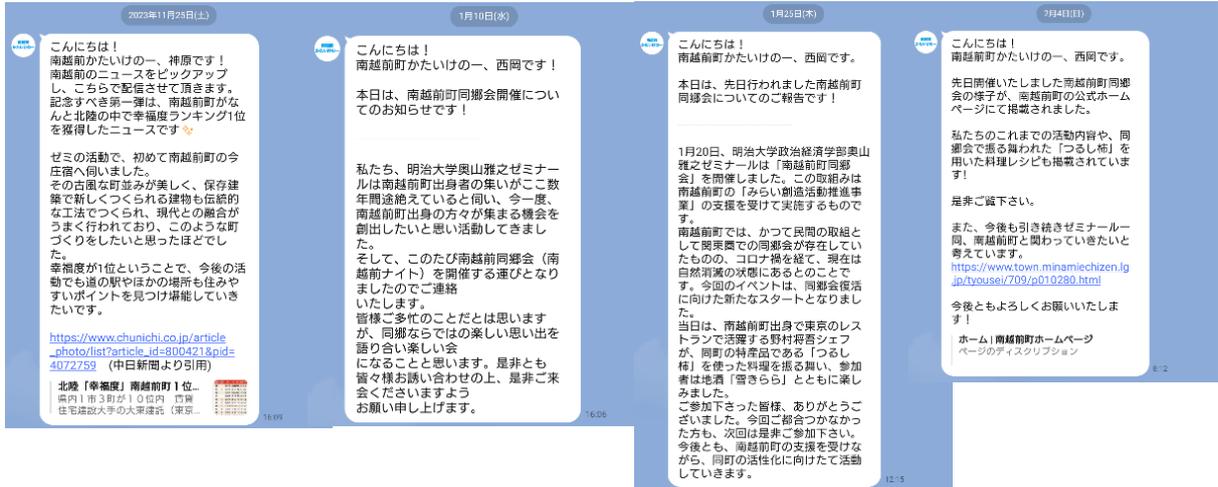
■成果(変化)

「南越前町まちみらいチャレンジ」を通じて実際に南越前町に訪れたり、地域の方々と交流したりする中で地域の人の温かさに触れ、自分たちにとって「南越前町」という地域が大切な場所となった。同協会実施時には5名という参加者の中でも小学校の先輩後輩が偶然再会することができたり地元話に花が咲いている様子を拝見し、非常にやりがいを感じたとともに、この回を1度のみで終わらせるのではなく輪を広げ、自走できる仕組みづくりをしていきたいとも考えるようになった。来年度以降も南越前町と上京した人・南越前町に興味のある人の交流する場を創出することで、南越前町との繋がりを維持・発展させていきたい。今後もゼミ生一同、継続的に南越前の方々と関わり続けることで特産品や関係人口についてだけでなく地域が抱える課題に対してアプローチしたい。

■活動に関する写真等

【活動1. 公式LINEアカウントの作成】

▼公式LINE



【活動2. 同郷会や公式LINEについての告知、情報発信】

▼公式LINE周知カード



▼同郷会開催告知チラシ



▼成人式配布チラシ



【活動3. 同郷会「南越前ナイト」の開催】

▼同郷会の様子

